

能登半島地震義援金による能登半島の子どもたちへの
キワニスノート贈呈 プロジェクト 報告書

2024年1月1日に発災した、能登半島地震の義援金として、日本全国及び世界のキワニスクラブより義援金が集まり、金沢キワニスクラブに能登の支援を委託されました。神戸キワニスクラブより、“キワニスクラブの知名度向上として作成したキワニスノートを能登の子どもたちにプレゼントしないか”とのご意見を頂き、能登方面の6市町村(輪島市、珠洲市、能都町、穴水町、七尾市、志賀町)の小学1年生から6年生に合計3590冊を贈呈することとしました。

キワニスノートの作成に際して、神戸キワニスクラブがご利用された印刷会社が、費用面、作成面で多大なご協力をしてくださいました。

- | | |
|----------|-----------|
| ・費用 | 別紙参照 |
| ・配布先及配布数 | 別紙参照 |
| ・発送日 | 令和7年5月20日 |
| ・発注数 | 3800冊 |



210冊の在庫につきましては、クラブにて再検討します。

令和7年5月12日

金沢キワニスクラブ
副会長兼ボランティア活動推進委員長
藤井佳代子

能登半島地震義援金による加賀地方の子どもたちへの
キワニスノート贈呈 追加報告書

日時 2025年7月18日
寄贈先 加賀市錦城小学校
寄贈数 210冊

先般 キワニスノートを、能登6市町村の小学生に寄贈させていただきました。
その際210冊の在庫がございました。
能登半島地震の地震は、能登のみならず加賀地方にも影響がありましたので、
この度、加賀市錦城小学校の吉野 亨校長を訪ねて、小学1年生4名の生徒さんに校長室
に来てもらい、ノートをプレゼントしました。
生徒の皆さんは、夏休み中に使用する自由帳として喜んで受け取ってくれました。
震災後、加賀地方の宿泊施設に多くの被災者が移住されていました。
加賀地方の小学校に一時的に転入した生徒もいたとのお話もあり、
また、校舎の一部破損の話もありましたが、子どもたちのあどけない笑顔に
心和ませるひと時でした。

キワニスボランティア委員長
藤井 佳代子
キワニスボランティア副委員長
竹澤 敦子

